



2013年3月期 第3四半期 決算説明会

2013年2月6日
株式会社ニコン

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。

Agenda

- I . 2013年3月期 第3四半期の概況**
- II . 2013年3月期の見通し
- III . 参考データ

◆前3Qはタイ洪水があったため、今3Qは前年比で2割以上の増収。
3Q累計では9%増収。営業利益は露光装置市場縮小の影響が大きく、
3Qは74%減、3Q累計では43%減

【精機】

半導体・液晶露光装置ともに市場縮小の影響を受け、販売台数は3Q・3Q累計ともに前年比で大幅に減少。3Q・3Q累計ともに減収・減益

【映像】

上期はタイの洪水リスク対策で製品在庫を厚めに積んだ。3Qから在庫削減の局面に入っていたなかで、11月下旬から市場環境が急激に悪化。その結果、レンズ交換式カメラの販売単価が想定を大きく下回り、3Qの営業利益率は上期に比べ低下

【インストルメンツ】

3Qは、バイオサイエンス分野では日本の政府予算執行遅延の影響、産業機器分野は半導体・電子部品向け設備投資抑制の影響を受けた。
3Q・3Q累計ともに、前年比減収・減益

2013年3月期 第3四半期 連結売上高・損益

株式会社ニコン
広報・IR部



単位:億円	12年3月期		13年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	2,153	7,016	2,660	7,632	+507	+616
営業利益 売上高比	81 3.8%	693 9.9%	21 0.8%	392 5.1%	▲60	▲301
経常利益 売上高比	110 5.1%	761 10.8%	14 0.5%	409 5.4%	▲96	▲352
当期純利益 売上高比	▲36 -	467 6.7%	3 0.1%	323 4.2%	+39	▲144
FCF	▲133		▲354		▲221	
為替 ドル	77円	79円	81円	80円	売上高への影響 +86 ▲107	
ユーロ	104円	111円	105円	102円	営業利益への影響 0 ▲126	

3Qは世界景気が減速、映像では収益環境が急激に悪化、精機は露光装置市場が縮小。会社全体では、3Q・3Q累計ともに前年比増収・営業減益

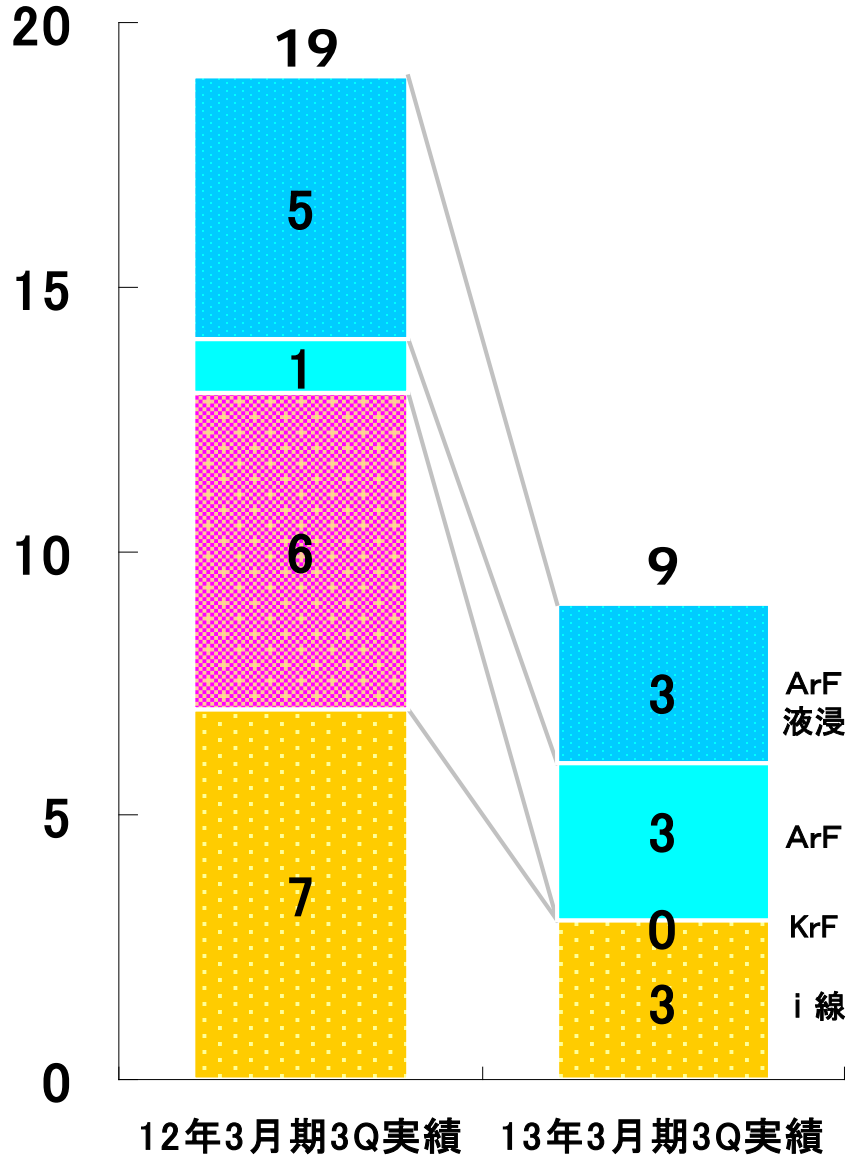
* スライドで使用している数値は億円未満は切り捨ててあります。

単位: 億円	12年3月期		13年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	588	1,836	397	1,201	▲191	▲635
営業利益	88	321	▲21	50	▲109	▲271
売上高比	15.0%	17.5%	—%	4.2%		
半導体露光装置 新品/中古	14/5台	40/21台	6/3台	15/8台	▲8/▲2台	▲25/▲13台
液晶露光装置	20台	68台	7台	32台	▲13台	▲36台

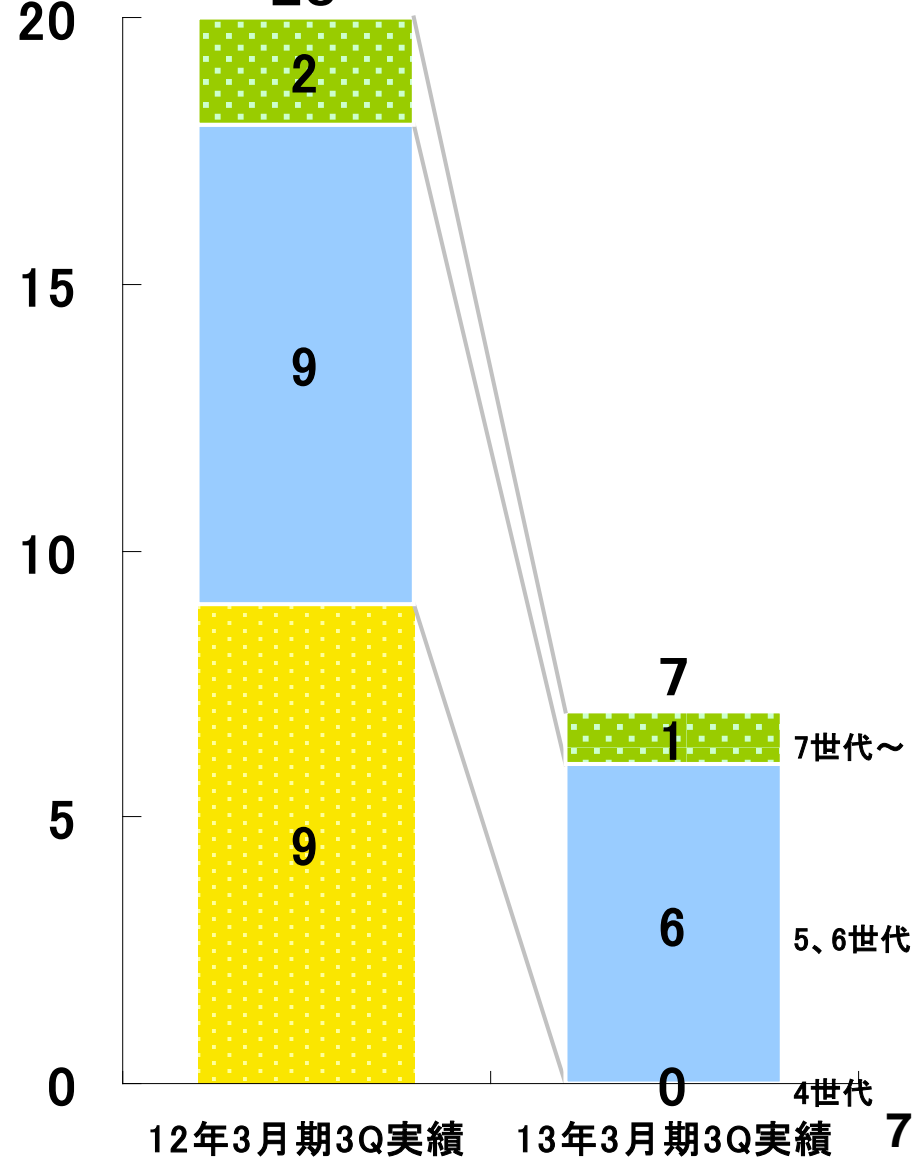
3Qも上期に引き続いて露光装置市場縮小の影響を受け、3Q累計販売台数の前年比は、半導体用新品が6割以上の減少、液晶用では5割以上の減少。3Q累計で35%減収、84%減益

半導体露光装置光源別販売台数 (中古含む) 液晶露光装置世代別販売台数

単位:台



単位:台



2013年3月期 第3四半期 映像カンパニー

株式会社ニコン
広報・IR部



単位: 億円	12年3月期		13年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	1,374	4,619	2,073	5,884	+699	+1,265
営業利益 売上高比	37 2.7%	512 11.1%	106 5.1%	524 8.9%	+69	+12
レンズ交換式 デジタルカメラ	94万台	367万台	210万台	555万台	+116万台	+188万台
交換レンズ	163万本	556万本	295万本	771万本	+132万本	+215万本
コンパクト デジタルカメラ	601万台	1,387万台	619万台	1,445万台	+18万台	+58万台

3Qのコンパクトタイプは、市場縮小が加速するなか前年を上回る販売台数。レンズ交換式カメラは、11月下旬から急激に収益環境が悪化して販売価格が想定を下回り、カンパニー全体の3Qの営業利益率は上期（11%）に比べ大幅に低下

単位: 億円	12年3月期		13年3月期		前年実績比	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
売上高	132	378	121	358	▲11	▲20
営業利益 売上高比	▲10 -%	▲34 -%	▲17 -%	▲47 -%	▲7	▲13

バイオサイエンス分野は公共予算の縮小や遅延の影響、産業機器分野は半導体・電子部品向け設備投資抑制の影響を受け、3Q・3Q累計ともに前年比減収・減益

2013年3月期 第3四半期 B/S内訳

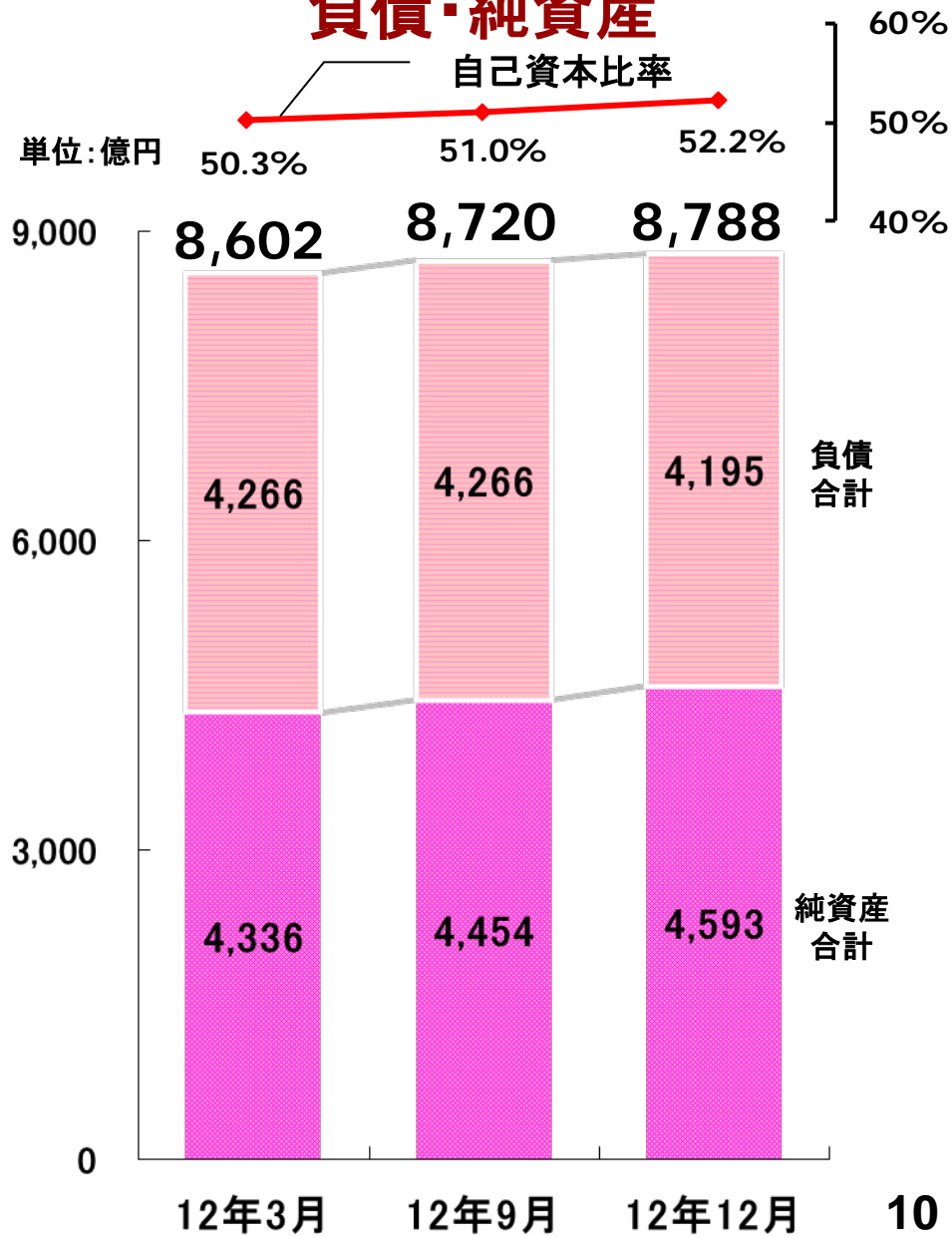
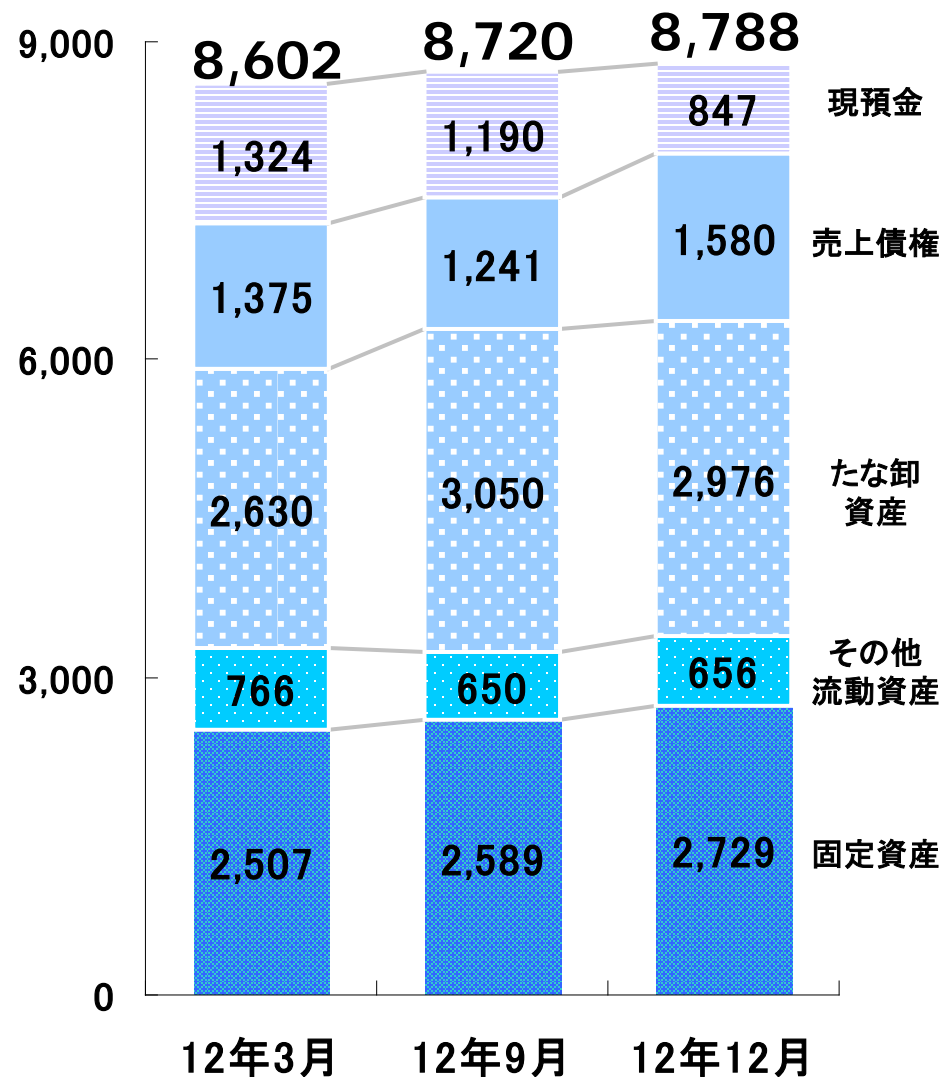
資産

負債・純資産

自己資本比率

単位: 億円

単位: 億円



Agenda

- I. 2013年3月期 第3四半期の概況
- II. 2013年3月期の見通し**
- III. 参考データ

2013年3月期 見通しポイント

- ◆ 売上高を 100億円下方修正。下期の円安による押上げ効果は約200億円（3Q:56億円、4Q見込:140億円）。
- 営業利益を 240億円下方修正。円安効果は +30億円（3Q:0、4Q:+30）

【精機】

- ・下期の販売は予定どおりに推移。通期見通しを据え置く

【映像】

- ・景気停滞の影響で、レンズ交換式カメラを 10万台、交換レンズを 20万本下方修正
- ・売上高を 50億円下方修正
- ・タイ洪水リスク対策で積み増した在庫の削減中に、11月下旬から市況が急激に悪くなり、下期の収益環境が悪化。営業利益を 200億円下方修正

【インストルメンツ】

- ・4Qも引続きバイオサイエンス・産業機器ともに市場低迷の影響を受ける見通し
- ・売上高を 30億円、営業利益を 10億円下方修正

- ◆ 4Qの為替前提を、米ドルは80円から85円に、ユーロは100円から115円に変更
- ◆ 年間配当金の予定を、41円から 31円に変更

2013年3月期 見通し 連結売上高・損益

単位: 億円	12年3月期 実績	3Q累計 4Q	前回予想 (11/1)	上期 下期	13年3月期 見通し	3Q累計 4Q	前年 実績比	前回 予想比
売上高	9,186	$\frac{7,016}{2,170}$	10,100	$\frac{4,972}{5,128}$	10,000	$\frac{7,632}{2,368}$	+814	▲100
営業利益 売上高比	800 8.7%	$\frac{693}{107}$	720 7.1%	$\frac{371}{349}$	480 4.8%	$\frac{392}{88}$	▲320	▲240
経常利益 売上高比	893 9.7%	$\frac{761}{132}$	750 7.4%	$\frac{395}{355}$	480 4.8%	$\frac{409}{71}$	▲413	▲270
当期純利益 売上高比	593 6.5%	$\frac{467}{126}$	600 5.9%	$\frac{320}{280}$	380 3.8%	$\frac{323}{57}$	▲213	▲220
FCF	▲340		200		100		+440	▲100
為替 ドル	79円	$\frac{79円}{79円}$	80円	$\frac{79円}{80円}$	81円	$\frac{80円}{85円}$		
ユーロ	109円	$\frac{111円}{104円}$	100円	$\frac{101円}{100円}$	105円	$\frac{102円}{115円}$		

4Qも世界景気は停滞する見通し。売上高を 100億円、営業利益を 240億円下方修正

* 前回予想とは2012年11月1日発表における予想です。

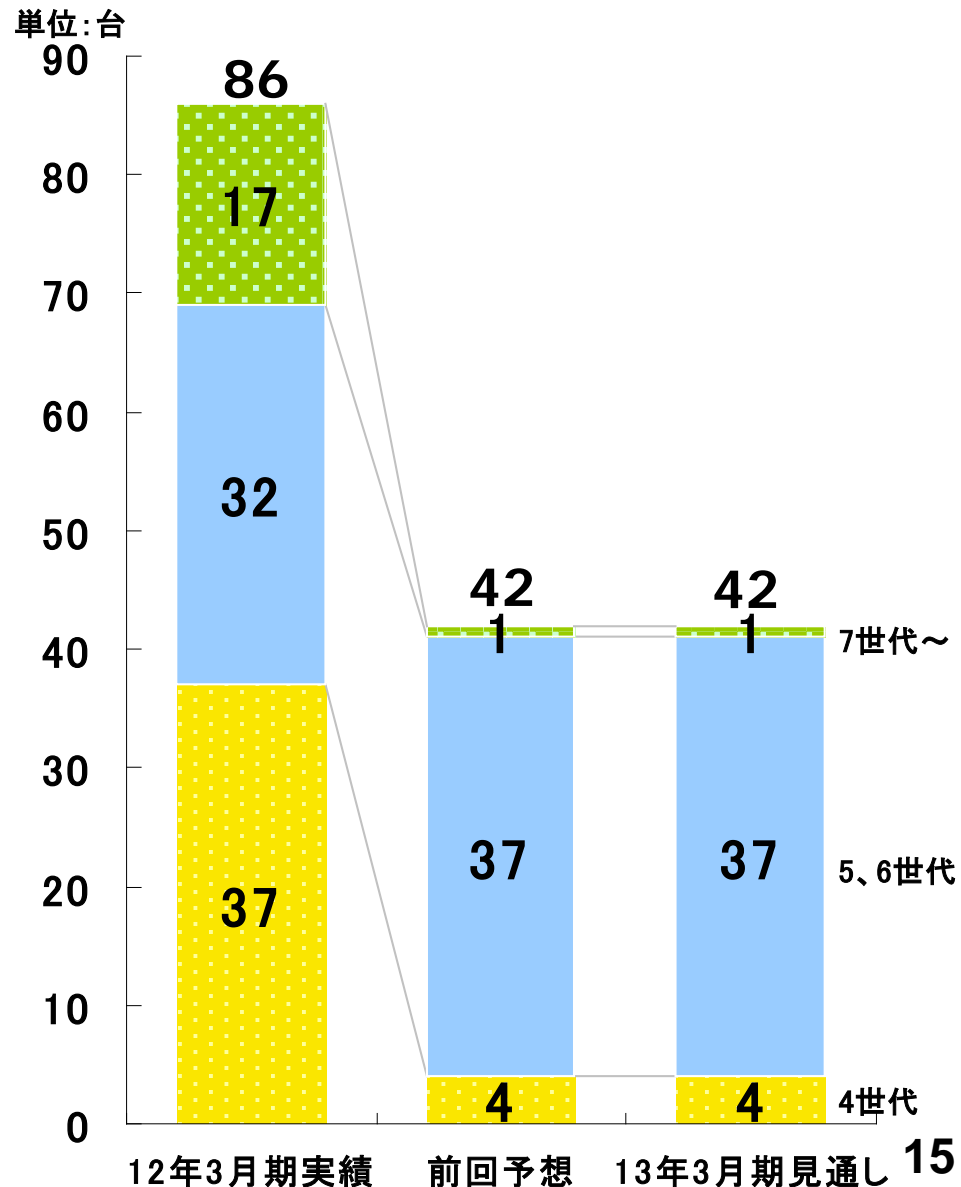
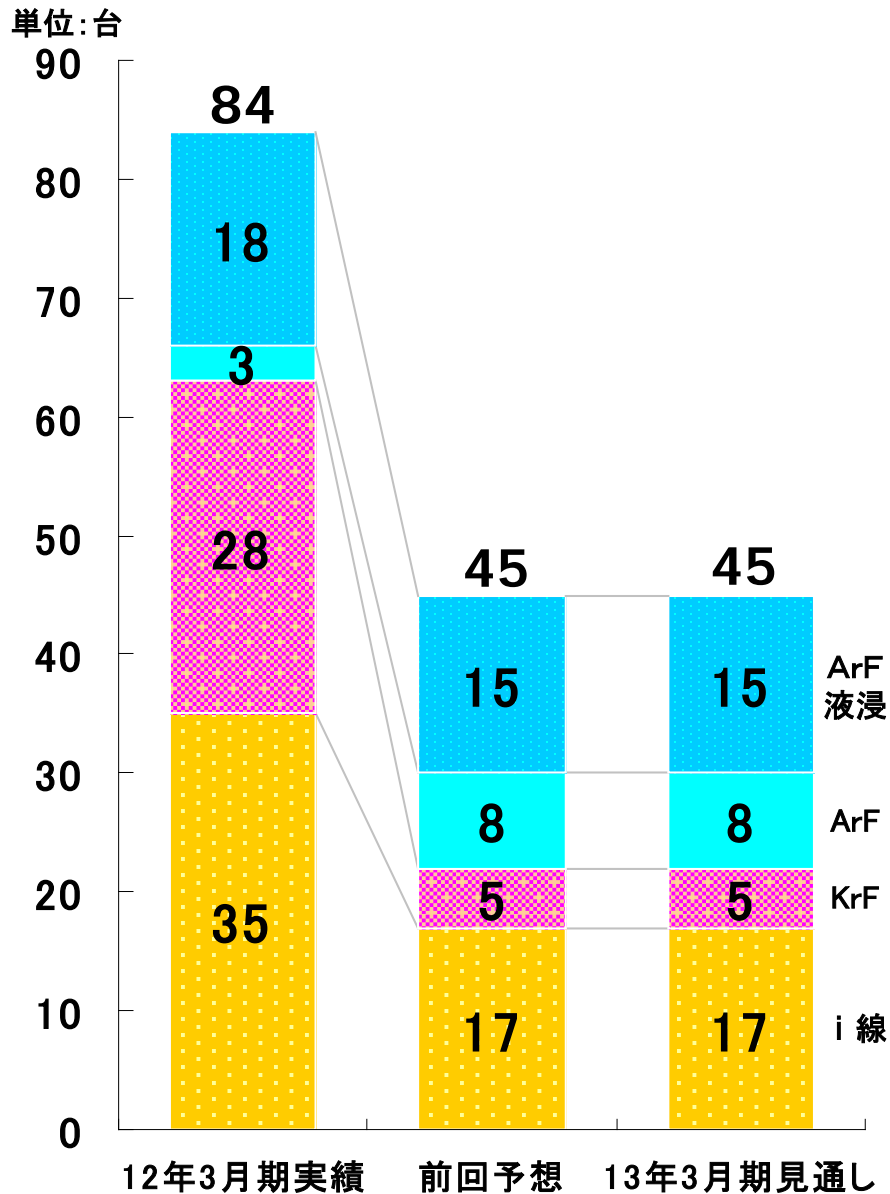
2013年3月期 見通し 精機カンパニー

単位: 億円	12年3月期 実績	3Q累計 4Q	前回予想 (11/1)	上期 下期	13年3月期 見通し	3Q累計 4Q
売上高	2,481	$\frac{1,836}{645}$	1,850	$\frac{804}{1,046}$	1,850	$\frac{1,201}{649}$
営業利益 売上高比	427 17.2%	$\frac{321}{106}$	110 5.9%	$\frac{72}{38}$	110 5.9%	$\frac{50}{60}$
半導体露光装置 新品/中古	55/29台	$\frac{40/21}{15/8}$	28/17台	$\frac{9/5}{19/12}$	28/17台	$\frac{15/8}{13/9}$
液晶露光装置	86台	$\frac{68}{18}$	42台	$\frac{25}{17}$	42台	$\frac{32}{10}$
半導体露光装置 市場規模 CY11/12	311台		230台程度		222台	
液晶露光装置 市場規模 CY11/12	109台		60台程度		66台	

世界で初めて、450mmウエハ対応 ArF液浸スキャナー(プロトタイプ)を複数台受注

2013年3月期 見通し 精機カンパニー

半導体露光装置光源別販売台数(中古含む) 液晶露光装置世代別販売台数



2013年3月期 見通し 映像カンパニー

株式会社ニコン
広報・IR部

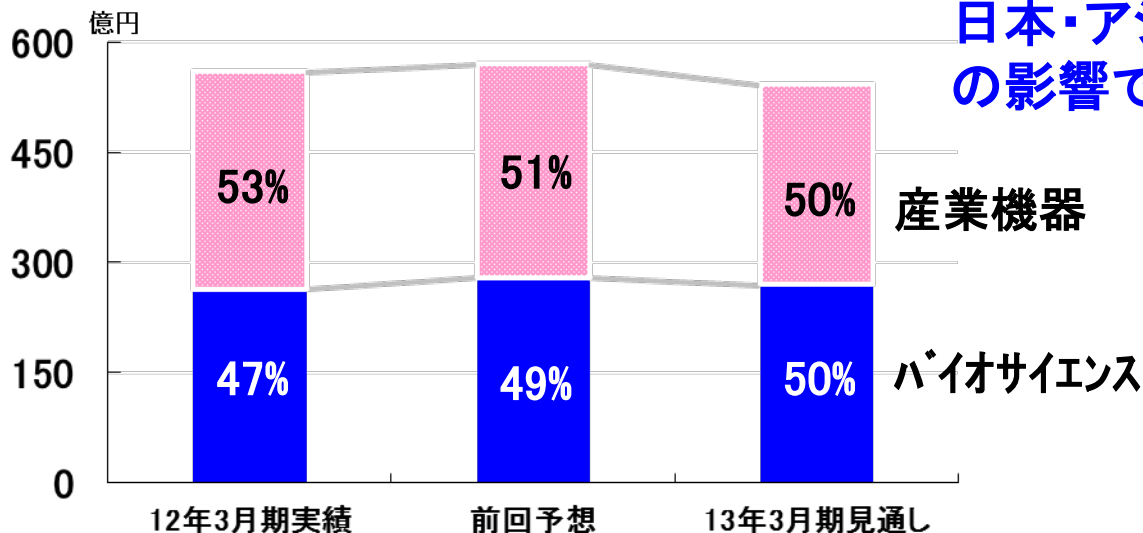


単位:億円	12年3月期 実績	3Q累計 4Q	前回予想 (11/1)	上期 下期	13年3月期 見通し	3Q累計 4Q
売上高	5,871	$\frac{4,619}{1,252}$	7,400	$\frac{3,810}{3,590}$	7,350	$\frac{5,884}{1,466}$
営業利益 売上高比	539 9.2%	$\frac{512}{27}$	800 10.8%	$\frac{418}{382}$	600 8.2%	$\frac{524}{76}$
レンズ交換式 デジタルカメラ	474万台	$\frac{367}{107}$	710万台	$\frac{345}{365}$	700万台	$\frac{555}{145}$
交換レンズ	713万本	$\frac{556}{157}$	1,000万本	$\frac{477}{523}$	980万本	$\frac{771}{209}$
コンパクト デジタルカメラ	1,737万台	$\frac{1,387}{350}$	1,700万台	$\frac{826}{874}$	1,700万台	$\frac{1,445}{255}$
レンズ交換式デジタル カメラ市場規模	1,633万台		1,900万台		2,050万台	
交換レンズ 市場規模	2,641万本		3,100万本		3,200万本	
コンパクトデジタル カメラ市場規模	9,933万台		8,000万台		7,300万台	

景気停滞の影響で、レンズ交換式カメラを10万台、交換レンズを20万本下方修正。
収益環境の悪化は4Qも継続。製品在庫は、期末には正常なレベルに戻す

2013年3月期 見通し インストルメンツカンパニー

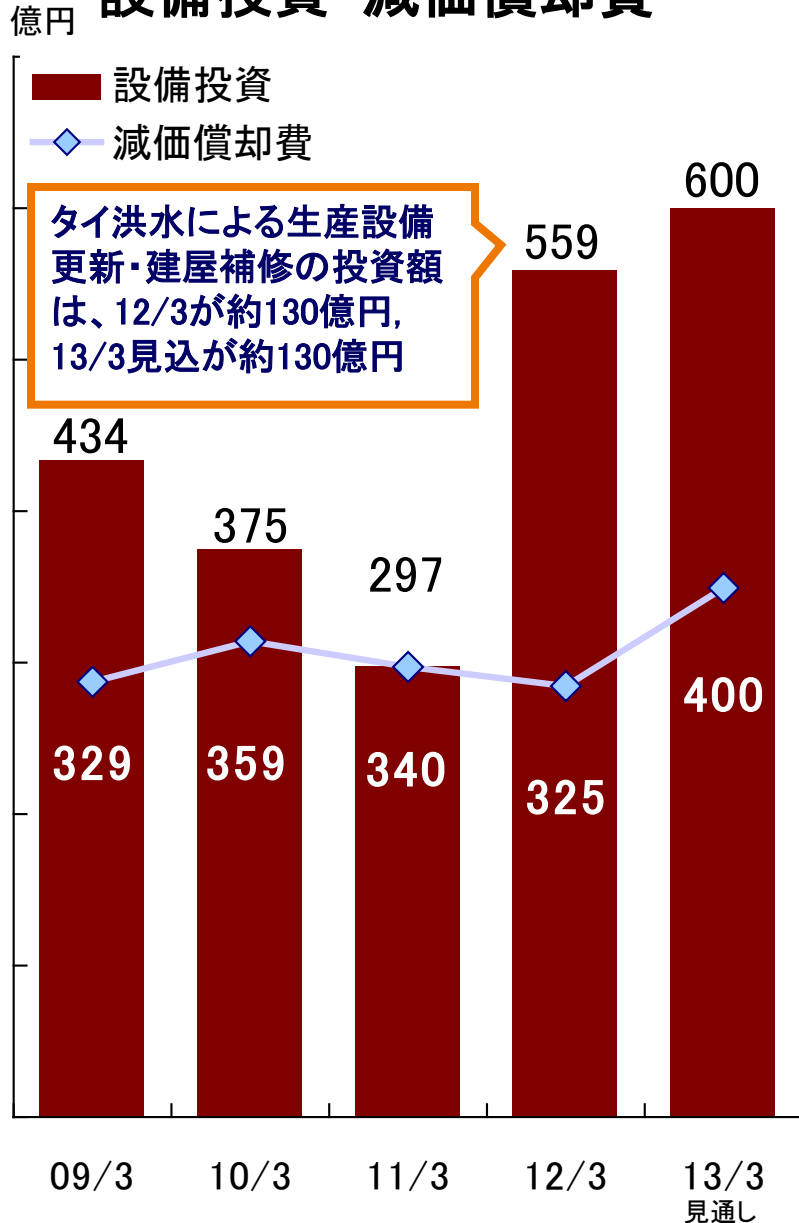
単位: 億円	12年3月期 実績	3Q累計 4Q	前回予想 (11/1)	上期 下期	13年3月期 見通し	3Q累計 4Q
売上高	560	$\frac{378}{182}$	570	$\frac{237}{333}$	540	$\frac{358}{182}$
営業利益 売上高比	▲31 —%	▲34 3	▲30 —%	▲29 ▲1	▲40 —%	▲47 7



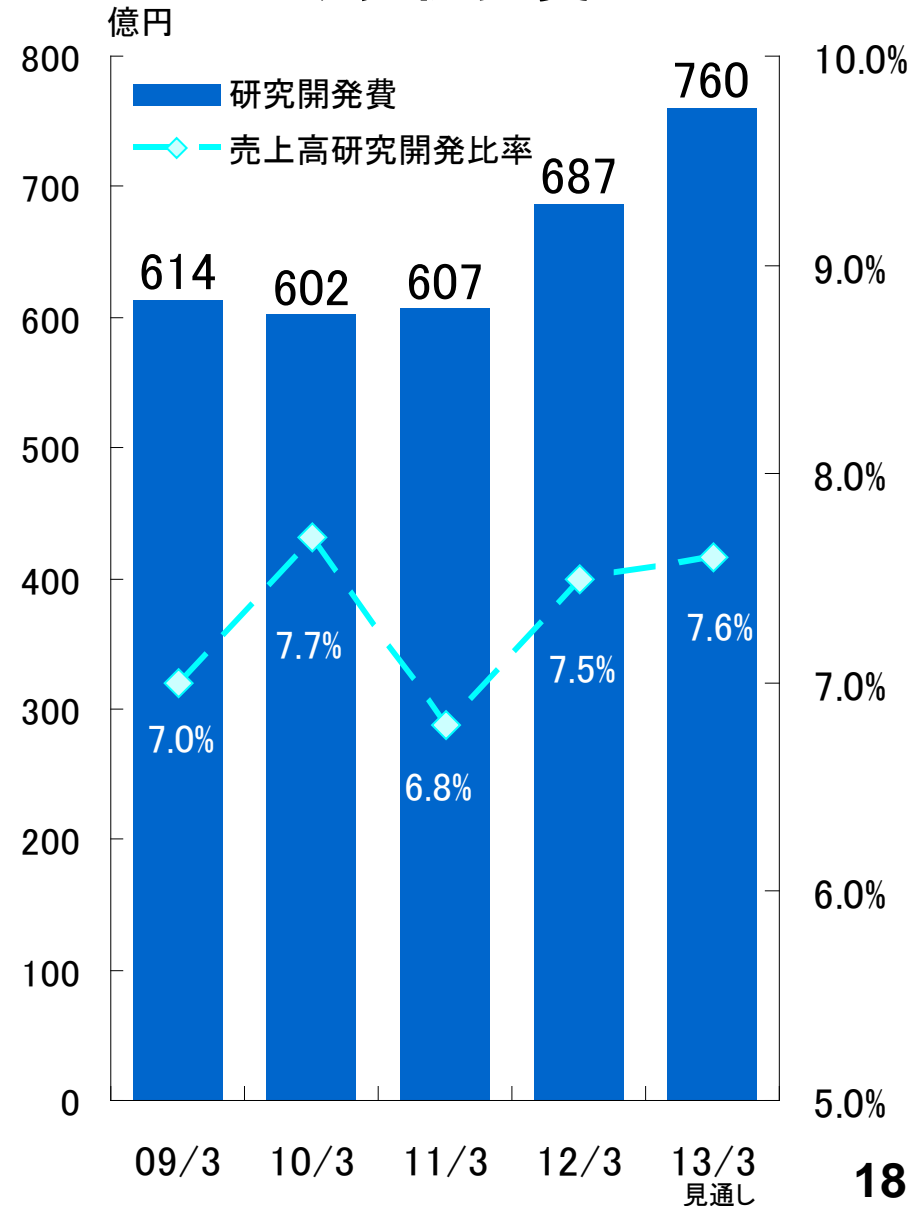
各国の政府予算縮小・遅延(バイオ)、
日本・アジアの設備投資抑制(産業)
の影響で通期見通しを下方修正



設備投資・減価償却費



研究開発費



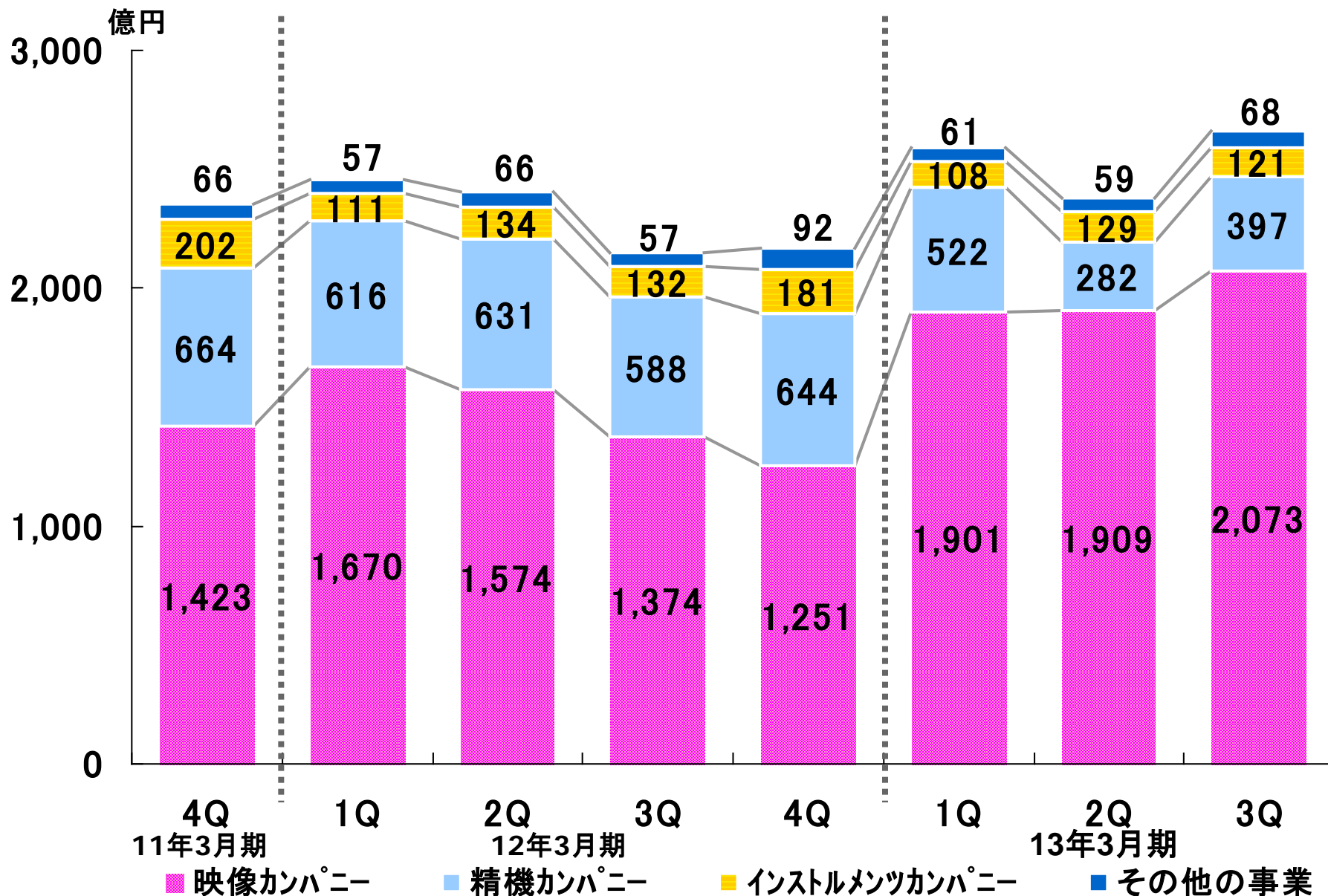
Agenda

- I. 2013年3月期 第3四半期の概況
- II. 2013年3月期の見通し
- III. 参考データ**

2013年3月期 見通し

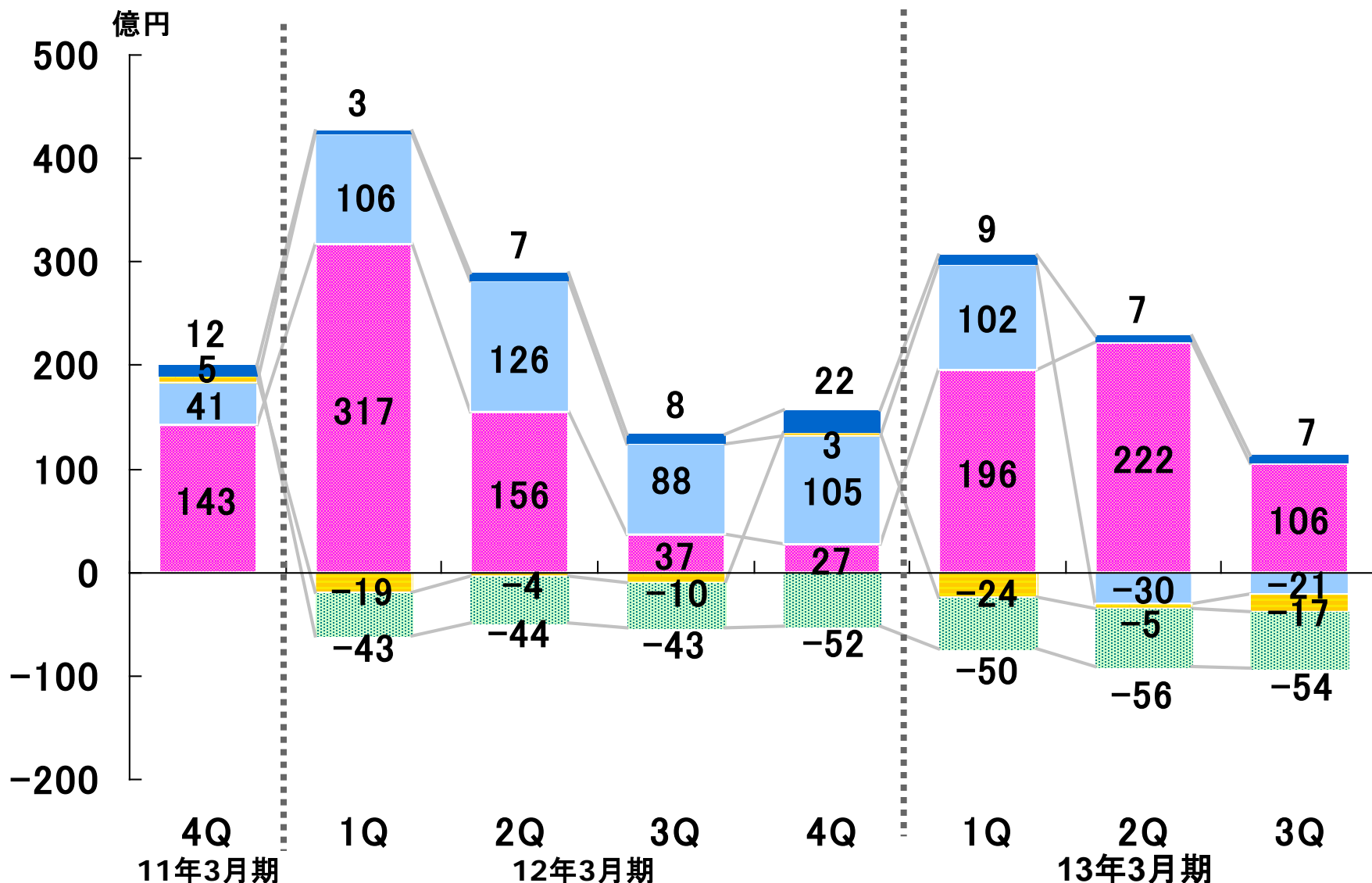
	為替レート	1円の変動による影響額	
	13年3月期 4Q前提	売上高 4Q	営業利益 4Q
USドル	85 円	約 13 億円	約 0 億円
ユーロ	115 円	約 5 億円	約 2 億円

参考データ 四半期セグメント別売上高推移



* スライドで使用している数値は億円未満は切り捨ててあるため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

参考データ 四半期セグメント別営業利益推移



■ 映像カンパニー ■ 精機カンパニー ■ インストルメンツカンパニー ■ その他の事業 ■ 全社費用

* スライドで使用している数値は億円未満は切り捨ててあるため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。



NIKON CORPORATION